

令和5年度 第3回 県政インターネットモニターアンケート(東部地域局・廃棄物リサイクル課・地域産業課)

※表の中の「n」は、各設問の回答者総数を示す。

回答者数:595人(回答率:88.5%)			
	カテゴリー名	回答者数	%
性別	男性	237	39.8%
	女性	357	60.0%
	その他	1	0.2%
年代	10代	16	2.7%
	20代	44	7.4%
	30代	67	11.3%
	40代	113	19.0%
	50代	155	26.1%
	60代	117	19.7%
	70代	64	10.8%
	80代	19	3.2%
	90代	0	0.0%
住所	賀茂	3	0.5%
	東部	177	29.7%
	中部	240	40.3%
	西部	173	29.1%
	県外	2	0.3%
職業	自営業	43	7.2%
	会社員	190	31.9%
	公務員	17	2.9%
	パート・内職従事者	115	19.3%
	学生	46	7.7%
	無職	156	26.2%
	その他	28	4.7%

○静岡県内での「暮らし」に関するアンケート

問1(回答数1)	n=595	人	%
1 満足		300	50.4%
2 どちらともいえない		225	37.8%
3 不満		65	10.9%
4 わからない		5	0.8%

問1-2(複数回答可)	n=300	人	%
1 子育て環境が充実している		29	9.7%
2 自然環境が良い		174	58.0%
3 住環境が良い		194	64.7%
4 地域住民と良好な関係を築けている		82	27.3%
5 生活に必要なものの購入に不自由しない		184	61.3%
6 高齢者向けのサービスが充実している		14	4.7%
7 必要な医療を地域内で受けられる		101	33.7%
8 街が混雑していない		93	31.0%
9 希望する仕事・学校がある		36	12.0%
10 公共交通機関が充実している		59	19.7%
11 気に入っている文化・風習がある		27	9.0%
12 治安が良い		111	37.0%
13 災害の心配がない		60	20.0%
14 土地・建物が安い		4	1.3%
15 その他		4	1.3%

問1-3(複数回答可)	n=65	人	%
1 子育て環境が不十分		25	38.5%
2 自然環境が悪い		2	3.1%
3 住環境が悪い		23	35.4%
4 地域住民と良好な関係を築けていない		9	13.8%
5 生活に必要なものの購入に不自由している		24	36.9%
6 高齢者向けのサービスが不十分		14	21.5%
7 必要な医療を地域内で受けられない		17	26.2%
8 街が混雑している		4	6.2%
9 希望する仕事・学校がない		22	33.8%
10 公共交通機関が不十分		38	58.5%
11 煩わしい文化・風習がある		15	23.1%
12 治安が悪い		9	13.8%
13 災害の心配がある		31	47.7%
14 土地・建物が高い		7	10.8%
15 その他		11	16.9%

問2(回答数3つまで)	n=595	人	%
1 子育て環境(公共施設、公園、公的なサポート等)		168	28.2%
2 教育水準/環境		127	21.3%
3 地域住民との良好な関係		168	28.2%
4 安全・安心		471	79.2%
5 自然との共存		176	29.6%
6 大都市圏へのアクセス		164	27.6%
7 高齢者に優しい		86	14.5%
8 趣味の充実		78	13.1%
9 わからない		2	0.3%
10 特になし		4	0.7%
11 その他		32	5.4%

問3(回答数1)	n=595	人	%
1 10年以上		493	82.9%
2 10年未満		101	17.0%
3 覚えていない		1	0.2%

問3-2(回答数1)	n=101	人	%
1 仕事		25	24.8%
2 進学		16	15.8%
3 結婚等		28	27.7%
4 介護		2	2.0%
5 子育て(実家の近く等)		5	5.0%
6 子育て(環境、設備等)		2	2.0%
7 移住に関する補助制度があったため		1	1.0%
8 自然環境が移住先として最適だったため		2	2.0%
9 住環境が移住先として最適だったため		10	9.9%
10 趣味		1	1.0%
11 特にきっかけはない		4	4.0%
12 その他		5	5.0%

問4(回答数3つまで)	n=595	人	%
1 十分な住宅の供給		72	12.1%
2 安全・安心な環境		487	81.8%
3 地域の相互サポート		111	18.7%
4 地域の取組の適切な情報発信		122	20.5%
5 防災情報の適切な情報発信		264	44.4%
6 県政・市政・町政の適切な情報発信		196	32.9%
7 補助金でのサポート		152	25.5%
8 わからない		6	1.0%
9 特になし		5	0.8%
10 その他		54	9.1%

問5(回答数3つまで)	n=595	人	%
1 子育て環境が充実していること		90	15.1%
2 自然が豊かであること		323	54.3%
3 都会的であること		25	4.2%
4 首都圏、中京圏等大都市圏への交通の便がよいこと		206	34.6%
5 住環境が良いこと		220	37.0%
6 地域住民が移住者を歓迎していること		29	4.9%
7 富士山が見えること、近いこと		157	26.4%
8 海が見えること、近いこと		74	12.4%
9 教育環境が整っているところ		41	6.9%
10 水や食べ物がおいしいところ		240	40.3%
11 特になし		24	4.0%
12 わからない		8	1.3%
13 その他		14	2.4%

問6(回答数3つまで)	n=595	人	%
1 移住相談窓口の設置		213	35.8%
2 お試し移住体験の実施		212	35.6%
3 地域の人との交流機会の創出		92	15.5%
4 移住に関する補助金		203	34.1%
5 就業支援		233	39.2%
6 教育環境の充実		118	19.8%
7 地域の情報の積極的な情報提供		116	19.5%
8 就業・起業に関する情報提供		104	17.5%
9 住宅に関する情報提供		113	19.0%
10 子育て用の住宅の供給		75	12.6%
11 高齢者用の住宅の供給		34	5.7%
12 特になし		11	1.8%
13 わからない		10	1.7%
14 その他		20	3.4%

問7(回答数3つまで)	n=595	人	%
1 県民日より		90	15.1%
2 県のホームページ		261	43.9%
3 SNS、YouTube		383	64.4%
4 広告(新聞)		94	15.8%
5 広告(雑誌)		39	6.6%
6 広告(インターネット広告)		173	29.1%
7 駅の掲示物、配架物、電車内の掲示物		126	21.2%
8 友人・知人の口コミ		70	11.8%
9 ブロガーなどの記事		64	10.8%
10 雑誌やWebマガジンの記事		134	22.5%
11 わからない		10	1.7%
12 その他		23	3.9%

問8(回答数1)	n=595	人	%
1 住み続ける予定		477	80.2%
2 どちらともいえない		109	18.3%
3 県外に転出する予定		9	1.5%

○循環型社会形成に関する県民意識と行動調査

問1(回答数1)	n=595	人	%
1 ごみが環境に与える影響はかなり深刻であり、現在の生活を大きく変えるような負担や対応が必要	138	23.2%	
2 ごみが環境に与える影響は深刻であり、現在の生活を変えるような負担や対応が必要	250	42.0%	
3 ごみが環境に与える影響は一定程度であり、一人ひとりの意識的な対応が必要	202	33.9%	
4 ごみが環境に与える影響は軽微であり、当面は一人ひとりの意識的な対応の必要はない	4	0.7%	
5 ごみが環境に与える影響はほとんどない、またはない	1	0.2%	

問2(回答数1)	n=595	人	%
1 聞いたことがあり意味を知っている	504	84.7%	
2 聞いたことがあるが意味は知らない	63	10.6%	
3 聞いたことがない	28	4.7%	

問3(回答数1)	n=595	人	%
1 聞いたことがあり意味を知っている	92	15.5%	
2 聞いたことがあるが意味は知らない	118	19.8%	
3 聞いたことがない	385	64.7%	

問4(複数回答可)	n=595	人	%
1 海洋プラスチックごみ防止「6R県民運動」	163	27.4%	
2 海洋プラスチックごみ削減実践キャンペーン	177	29.7%	
3 ふじのくに教えて食品ロス削減投稿キャンペーン	228	38.3%	
4 手前取りキャンペーン	180	30.3%	
5 ふじのくに食べきりやったね！キャンペーン	42	7.1%	
6 3R推進フォーラム	100	16.8%	
7 ふじのくにエコショップ宣言制度	68	11.4%	
8 静岡県リサイクル製品認定制度	49	8.2%	
9 地球温暖化防止アプリ「クルポ」	117	19.7%	
10 不法投棄110番	101	17.0%	
11 知っているものはない	145	24.4%	

問5(回答数1)	n=595	人	%
1 海洋プラスチックごみ問題を知っており、防止のための行動を必ず実践している	186	31.3%	
2 海洋プラスチックごみ問題を知っており、防止のための行動を時々※実践している	227	38.2%	
3 海洋プラスチックごみ問題を知っているが、防止のための行動を実践していない	151	25.4%	
4 海洋プラスチックごみ問題を知っているが、問題だと認識していない	7	1.2%	
5 海洋プラスチックごみ問題を知らない	24	4.0%	

問5-2(複数回答可)	n=413	人	%
1 レジ袋をもらわない。または、マイバッグ・マイバスケットを使用する	357	86.4%	
2 ペットボトルを控えてマイボトル(水筒など)を使用する	228	55.2%	
3 プラスチック製品を繰り返し使用する(例:詰め替え用容器の利用、プラスチック容器の有効活用など)	230	55.7%	
4 プラスチック製品をリユースする取組に参加する(例:クリーニングハンガーをお店に返却)	130	31.5%	
5 プラスチック容器(食品トレイなど)の店頭回収を利用する	204	49.4%	
6 地域のルールに従ってプラスチックごみを分別し、リサイクルに回す	293	70.9%	
7 使い捨てプラスチックの食器、フォーク、ストローなどを使用しない	144	34.9%	
8 外出時に出たプラスチックごみは持ち帰る	193	46.7%	
9 海岸、河川、道路などの清掃活動へ参加する、路上などに落ちているごみを拾う	67	16.2%	
10 紙や木などの代替素材の製品を利用する	82	19.9%	
11 その他	6	1.5%	

問6(複数回答可)	n=595	人	%
1 各地域における清掃活動予定の紹介	171	28.7%	
2 6Rの取組例の紹介(6Rのやさしい取り組み方)	184	30.9%	
3 県・市町・賛同企業などによる啓発などイベントの情報	199	33.4%	
4 子どもが実践できる取組の情報	182	30.6%	
5 各地域における分別方法の情報	192	32.3%	
6 スーパーマーケットなどの店頭回収の情報	328	55.1%	
7 容器や素材の見直しに取り組んでいる企業や製品の情報	177	29.7%	
8 特にない(わからない)	48	8.1%	
9 その他	26	4.4%	

問7(回答数1)	n=595	人	%
1 食品ロス問題を知っており、削減のための行動を必ず実践している	224	37.6%	
2 食品ロス問題を知っており、削減のための行動を時々※実践している	298	50.1%	
3 食品ロス問題を知っているが、削減のための行動は実践していない	66	11.1%	
4 食品ロス問題を知っているが、問題だと認識していない	3	0.5%	
5 食品ロス問題を知らない	4	0.7%	

問7-2(複数回答可)	n=522	人	%
1 料理を作り過ぎない	279	53.4%	
2 残さずに食べる	427	81.8%	
3 残った料理を別の料理に作り替える	163	31.2%	
4 冷凍保存を活用する	330	63.2%	
5 日頃から冷蔵庫などの食材の種類・量・期限表示を確認する	241	46.2%	
6 賞味期限を過ぎててもすぐに捨てるのではなく、自分で食べられるか判断する	347	66.5%	
7 小分け商品、少量パック商品、バラ売りなど食べきれる量を購入する	182	34.9%	
8 商品棚の手前に並ぶ期限の近い商品を購入する	115	22.0%	
9 期限間近による値引き商品・ポイント還元の商品を率先して選ぶ	247	47.3%	
10 飲食店などで注文し過ぎない	184	35.2%	
11 外食時には、小盛りメニューなど希望に沿った量で料理を提供する店を選ぶ	62	11.9%	
12 ドギーバッグ(食べ残しを持ち帰る容器)を活用する	53	10.2%	
13 フードバンクやフードドライブ※を活用する	48	9.2%	
14 備蓄食品は、ローリングストック※により、無駄にしない	156	29.9%	
15 その他	7	1.3%	

問8(複数回答可)	n=595	人	%
1 食品ロスを削減できる取組例の紹介	325	54.6%	
2 県・市町によるイベントなど(商業施設における啓発イベントなど)の情報	198	33.3%	
3 企業によるイベントなど(料理教室やレシピ本など)の情報	136	22.9%	
4 子どもが実践できる取組の情報	151	25.4%	
5 家庭で眠っている食品の寄附先の情報	192	32.3%	
6 食材を使いきる調理法の紹介	224	37.6%	
7 特にない(わからない)	61	10.3%	
8 その他	26	4.4%	

問9(複数回答可)	n=595	人	%
1 買い物袋(マイバッグ)を持参する(レジ袋をもらわない)	522	87.7%	
2 詰め替え製品を使う	448	75.3%	
3 使い捨て製品(一度きりで使い捨てる食器類や飲料容器)は買わない	147	24.7%	
4 簡易包装を申し出る。または、取り組む店を利用する	185	31.1%	
5 壊れにくく、長持ちする製品を選ぶ	228	38.3%	
6 買いすぎ、作りすぎ、食べ残しをしないなど、食品を捨てない(有効利用する)	352	59.2%	
7 生ごみはよく水切りしてから捨てる	220	37.0%	
8 マイグッズ(マイボトル、マイカップ、マイはしなど)を使う	240	40.3%	
9 壊れたものは修理して長く使う	214	36.0%	
10 不用品をバザーやフリーマーケットに出したり、友人・知人と融通し合う	125	21.0%	
11 生ごみを堆肥にする	77	12.9%	
12 市町のごみ分別ルールを守る	374	62.9%	
13 トレイや牛乳パックなどの店頭回収、古紙や古着の回収に協力する	315	52.9%	
14 取り組んでいることはない	2	0.3%	
15 その他	6	1.0%	

問10(複数回答可)	n=595	人	%
1 廃棄物の発生抑制・再使用の推進(各種リサイクルの推進など)	310	52.1%	
2 プラスチックごみ対策の推進(プラスチック代替素材への転換促進など)	311	52.3%	
3 産業廃棄物の適正処理の推進(処理による環境汚染の防止、優良事業者の育成など)	233	39.2%	
4 不法投棄対策の推進	304	51.1%	
5 災害廃棄物の適正処理の推進	156	26.2%	
6 廃棄物処理体制の充実(ごみ処理の広域化・ごみ処理施設の集約化の推進、不用品回収業者対策の強化など)	180	30.3%	
7 食品ロス対策の推進	227	38.2%	
8 循環産業の振興支援(リサイクル製品認定制度の普及促進など)	113	19.0%	
9 住民などへの啓発、関係機関との連携強化(環境教育の推進など)	164	27.6%	
10 特にない(わからない)	23	3.9%	
11 その他	21	3.5%	

○キャッシュレス決済に関するアンケート

問1(複数回答可)	n=595	人	%
1 クレジットカード		581	97.6%
2 デビットカード		337	56.6%
3 鉄道会社が発行するIC型プリペイドカード(TOICA、Suica、PASMO等)		479	80.5%
4 スーパー等が発行するIC型プリペイドカード(WAON、nanaco等)		494	83.0%
5 スマートフォンによる非接触型電子マネー(iD、Edy、QUICPay等)		380	63.9%
6 QRコード決済(楽天ペイ、PayPay、LINE Pay、d払い、au PAY、メルペイ、ファミペイ等)		508	85.4%
7 その他		2	0.3%
8 知っているものはない		2	0.3%

問2(回答数1)	n=595	人	%
1 月に3回以上(買い物の全体回数の8割以上)利用している		428	71.9%
2 月に3回以上(買い物の全体回数の5割以上~8割未満)利用している		57	9.6%
3 月に3回以上(買い物の全体回数の5割未満)利用している		48	8.1%
4 月に1~2回利用している		41	6.9%
5 利用していない		21	3.5%

問2-2(複数回答可)	n=574	人	%
1 クレジットカード		485	84.5%
2 デビットカード		52	9.1%
3 鉄道会社が発行するIC型プリペイドカード(TOICA、Suica、PASMO等)		196	34.1%
4 スーパー等が発行するIC型プリペイドカード(WAON、nanaco等)		293	51.0%
5 スマートフォンによる非接触型電子マネー(iD、Edy、QUICPay等)		117	20.4%
6 QRコード決済(楽天ペイ、PayPay、LINE Pay、d払い、au PAY、メルペイ、ファミペイ等)		362	63.1%
7 その他		1	0.2%

問2-2-2(複数回答可)	n=362	人	%
1 楽天ペイ		87	24.0%
2 PayPay		307	84.8%
3 LINE Pay		33	9.1%
4 d払い		96	26.5%
5 au Pay		70	19.3%
6 メルペイ		52	14.4%
7 ファミペイ		31	8.6%
8 その他		4	1.1%

問2-3(複数回答可)	n=574	人	%
1 インターネットショッピングでの購入代金・インターネット上のサービス利用料金		412	71.8%
2 外食の代金		385	67.1%
3 実店舗での食料品の購入代金		486	84.7%
4 実店舗での衣料品の購入代金		386	67.2%
5 実店舗での日用品の購入代金		433	75.4%
6 実店舗での電化製品の購入代金		308	53.7%
7 実店舗での書籍の購入代金		251	43.7%
8 旅客運賃		271	47.2%
9 通信料金		236	41.1%
10 光熱水費		183	31.9%
11 その他		18	3.1%

問2-4(複数回答可)	n=574	人	%
1 ポイントが貯まる(割引がある)		495	86.2%
2 支払が現金より楽		462	80.5%
3 現金を持ち歩くより安心		212	36.9%
4 現金を銀行から引き出す手間が減る		247	43.0%
5 その他		22	3.8%

問2-5(回答数3つまで)	n=574	人	%
1 普段から利用する店舗・サービス・事業者に対応している		384	66.9%
2 利用可能な店舗・サービス・事業者が多い		293	51.0%
3 ポイントの還元率が高い		286	49.8%
4 キャッシュレス決済サービスを提供する会社の認知度が高い		84	14.6%
5 セキュリティ対策が十分に講じられている		113	19.7%
6 キャッシュレス決済サービスの種類・利用方法が自らと合っている(前払いか後払いか等)		61	10.6%
7 キャッシュレス決済サービス提供会社の問合せ・苦情・相談等の受付体制が充実している		15	2.6%
8 特別な理由はない		15	2.6%
9 その他		9	1.6%

問2-6(複数回答可)	n=574	人	%
1 浪費してしまう		175	30.5%
2 個人情報の流出など、セキュリティの面で不安がある		306	53.3%
3 利用できる場所が少ない(よく行く店で利用できない)		76	13.2%
4 カードやスマートフォンの紛失・盗難が不安である		219	38.2%
5 サービスがたくさんあり、それぞれの特徴が分からない		115	20.0%
6 アプリ等の管理が面倒である		116	20.2%
7 店員やスタッフに知識がなく、対応が遅いことがある		43	7.5%
8 その他		36	6.3%

問2-7(回答数1)	n=574	人	%
1 なるべくキャッシュレス決済を利用できるお店を選ぶ		318	55.4%
2 特に意識しない		256	44.6%

問2-8(回答数1)	n=574	人	%
1 増える		314	54.7%
2 変わらない		241	42.0%
3 減る		4	0.7%
4 分からない		15	2.6%

問2-9(複数回答可)	n=21	人	%
1 浪費してしまいそうで不安		11	52.4%
2 個人情報の流出など、セキュリティの面で不安		11	52.4%
3 利用できる場所が少ない(よく行く店で利用できない)		2	9.5%
4 カードやスマートフォンの紛失・盗難が不安		7	33.3%
5 サービスがたくさんあり、それぞれの特徴が分からない		3	14.3%
6 利用申込等の手続きが面倒		2	9.5%
7 アプリ等の管理が面倒		6	28.6%
8 利用方法がよく分からない		6	28.6%
9 その他		0	0.0%

問2-10(回答数1)	n=21	人	%
1 利用しようと思う		0	0.0%
2 利用しようと思わない		12	57.1%
3 どちらとも言えない		9	42.9%